

令和 2 年 1 2 月 3 日

みやき町議会
議長 田 中 俊 彦 様

みやき町議会民生福祉常任委員会
委員長 益 田 清



民生福祉常任委員会審査報告書

令和 2 年 9 月 1 6 日の第 3 回定例会本会議において、当民生福祉常任委員会に閉会中の継続審査として付託された次の議案について、令和 2 年 1 1 月 2 日、4 日、5 日、1 0 日の 4 日間にわたり審査をしましたので、その結果を会議規則第 7 7 条の規定に基づき報告します。

付託議案

- 認定第 1 号 令和元年度みやき町一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）
について
- 認定第 2 号 令和元年度みやき町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
について
- 認定第 6 号 令和元年度みやき町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定
について

記

1. 採決の結果

- 認定第 1 号 令和元年度みやき町一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）
については、全員賛成にて本決算を認定すべきものと決定しました。
- 認定第 2 号 令和元年度みやき町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定に
ついては、全員賛成にて本決算を認定すべきものと決定しました。
- 認定第 6 号 令和元年度みやき町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定に
ついては、全員賛成にて本決算を認定すべきものと決定しました。

2. 審査の結果及び所見

認定第1号 令和元年度みやき町一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分） について

歳入

- ① 三根保健センターは保健事業での使用実績がないため「みやき町保健センター条例」の改正を検討し、財産貸付収入（三根保健センター）と雑入の施設維持管理納入費（三根保健センター分）については、所管の変更を図られたし。
ただし、三根保健センターが整理された後の、三根校区での健康づくり及び高齢者対策（地域包括ケアシステム構想としての介護予防、相談等）の拠点施設は必要であるため、それにかわる施設の整備をされたし。
- ② 保育所入所者負担金では不能欠損額が134,200円となっている。大切な子どもたちを安全にお預かりする施設を維持するための貴重な収入の確保及び負担の公平性維持の観点から保育料の滞納が続く方には児童手当からの徴収を相談するなど今後とも徴収努力を望む。

歳出

- ① 款3 民生費 項1 児童福祉費 目1 児童福祉総務費 節15 工事請負費
地域コミュニティー広場整備工事として香田地区の空き家利活用事業（企業主導型保育事業『きすい保育園』の設置）で買収した田の整備が行われ、園庭や地域の広場として活用されているが、園児の道路への飛び出し、不審者侵入防止のためのアコーディオンフェンス等の設置を検討し、万全の事故防止策を講じられたし。
- ② 款4 衛生費 項1 保健衛生費 目2 予防費 節13 委託料
令和元年度より各種がん検診等が集団健診会場ではすべて無料で受診できるようになり、すべての項目で大幅な受診率のアップとなっている。この取り組みは大いに評価される。がん検診は早期発見、早期治療が不可欠である。町民の健康保持を図るため積極的な受診勧奨等さらなる受診促進に向けた取り組みに期待する。
- ③ 款4 衛生費 項1 保健衛生費 目3 母子衛生費 節13 委託料
19 負担金補助及び交付金
四季彩の丘みやき内に町からの委託を受けNPO法人きゃんどうるハートが『みやき町産前・産後サポートステーション』を開設されている。町は無料のクーポン券を配布するなど利用者からは感謝の声が聞かれ取り組みを評価する。今後も妊娠・出産の大切な時期を安心して過ごせるよう施設や事業の周知を行い、1人でも多くの「赤ちゃんとママ」のサポートができるよう望む。

認定第2号 令和元年度みやき町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
について

- ① 特定健診受診率は、平成29年42.5%、平成30年度41.5%、令和元年度45.0%であり取り組みを評価する。特定健診は糖尿病等の生活習慣病の予防、重症化予防対策を進め、また、病気の早期発見、早期治療による医療費抑制のために不可欠である。国の受診率60%の数値目標を目指し、より一層の努力を望む。
- また、保険者努力支援制度は、保険者（町）における疾病の罹患予防・健康づくり・医療費適正化等の取り組み状況に応じて国から交付金が交付される制度であるため、住民の健康の保持・増進、医療費の適正化に向けた事業の強化に努められたし。

認定第6号 令和元年度みやき町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定
について

- ① 2025年をピークにいわゆる「団塊の世代」が75歳に到達し、後期高齢者医療保険へ移加入となることから、医療費の増加が見込まれる。医療費の適正化や健康づくりの推進など医療費増加の抑制のため、佐賀県後期高齢者医療広域連合と連携を強化した取り組みに努められたし。
- また、今後は保険料と窓口負担増が見込まれるため、保険料徴収強化対策のための（短期）被保険証の発行（令和2年3月末現在9名）についても、きめ細かい対応、指導を願いたい。